

現在マンガは、日本の代表的なポピュラーカルチャーのひとつとして世界に知られています。その質の高さや表現の多様性は、世界のマンガシーンをリードしているといえるでしょう。いまやマンガは、確実な表現分野として論じられる存在にまでなっています。特に近年、少女マンガの表現の多彩さと斬新さがあらためて見直されています。本展では、少女マンガの第一線で活躍する3人の作家、下関出身の水野英子、青池保子、下関在住の文月今日子の作品世界を紹介します。すでに3人の活躍ぶりは歴然としていますが、中でも水野英子は少女マンガの草分け的存在として、その後の作家たちに大きな影響を与えました。それぞれの特色ある作品の魅力に触れ、作者の制作の息吹を身近に感じることができる機会は、マンガファンの関心を集めるだけでなく、若い世代の表現意欲を刺激し鼓舞することにもなるでしょう。3人の代表作の原画および原画'（ダッシュ）※、イラスト作品のほか、作品掲載誌などの関連資料、あわせて200点以上を展示します。

※原画'（ダッシュ）=修正の跡や鉛筆の消し跡まで再現した原画に匹敵する精巧な複製。



水野英子 (みずの・ひでこ)

下関から伝説のトキワ荘へ、少女マンガのパイオニア

水野英子

下関生まれ。小学校3年のとき、手塚治虫の「漫画大学」の面白さに感銘を受け漫画家を志す。雑誌『漫画少年』に投稿した原稿が手塚治虫の手元に残り、『少女クラブ』の名編集者丸山昭氏の目に偶然とまったことで漫画家への道が開ける。

1955年漫画家デビュー、翌年初の読切作品「赤っ毛子馬」を発表。北欧神話の悲劇性をモチーフとした壮大なロマン「星のたてごと」（1960年）で手塚治虫マンガを踏襲しつつも独自の作風を開花させる。代表作は「こんにちは先生」「白いトロイカ」「ブロードウェイの星」「ハニー・ハニーのすてきな冒険」「ファイヤー！」など多数。伝説のアパート「トキワ荘」唯一の女性住人は、先駆者としてのみならず常に少女マンガの枠を広げ可能性を示すことで、多くの作家に多大な影響を与えてきた。



星のたてごと



鏡の花びら



ハニー・ハニーのすてきな冒険



ファイヤー!



©水野英子

ルル



青池保子 (あおいけ・やすこ)

溢れる感性と進取の眼で、少女マンガの新境地を開く。

青池保子

下関生まれ。小さい頃より少年漫画に親しむ。水野英子に見てもらおうと送った原稿が『りぼん』の編集長の目にとまり、1963年「さよならナネット」で弱冠15歳で漫画家デビュー。高校在学中にしてすでに連載を持つ人気作家に。学園ラブコメなど純少女マンガ路線で人気を博した後、1976年、同性愛をコメディとして描いた「イブの息子たち」で少女マンガの新境地を拓く。

以後「エル・アルコンー鷹ー」「七つの海七つの空」「アルカサルー王城ー」「修道士ファルコ」「エロイカより愛をこめて」などで歴史ロマンやハードボイルドなどシリアスな男の世界を華麗に描く。

代表作「エロイカより愛をこめて」は32年を経た現在も連載が続いているという、驚異のロングセラーを誇る。



アルカサルー王城ー



アルカサルー王城ー



©青池保子



エル・アルコンー鷹ー

エロイカより愛をこめて



文月今日子 (ふみづき・きょうこ)

確かな画力と表現力で常に第一線で作品を発表。

文月今日子

愛媛県生まれ、下関在住。幼い頃に読んだ水野英子の作品に感動、以後マンガ大好き少女に転じて漫画家に。1973年「フリージアの恋」（『別冊少女フレンド』）で衝撃のデビュー以来、確かな画力と表現力を持った若き実力者として人気を獲得し、ラブコメ、ロマンス、ホームドラマ、SF、歴史ロマン、メルヘン等々幅広い作品群を常に第一線で生み出し続けている。

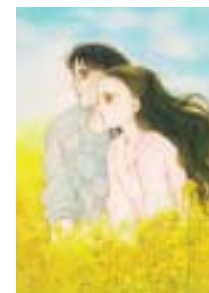
代表作は「わらって!姫子」「星空の切人ちゃん」「真理子の日記」「くらしき物語」「スー・セント・マリーの恋」「まんが美智子皇后物語」「金のアレクサンドラ」「ミラノ・コレクション」など多数。1978年より下関在住、老舗の割烹旅館を舞台とした連載作品「ふくはうち」では、下関の魅力を全国に存分に伝えた。



ベルベット・ローズ



ふくはうち



グリーン・レイク・エム (原作:新井素子)



金のアレクサンドラ



わんぱくグリーン・タウン

©文月今日子

Shimonoseki City Art Museum

同時開催中
所蔵品展

日本画にみる物語の世界／
魅惑の造形・ガラス～古代から現代へ／桂ゆきの世界
●(7/3・火-8/17日)一般200円・学生100円

下関市立美術館 〒752-0986 山口県下関市長府黒門東町1-1
TEL.083-245-4131 / FAX.083-245-6768
http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/bijutsu/index.html

Access

- バス(サンデン交通)
- JR下関駅から約20分(東口1,2番乗り場:長府・小月・宇部方面行で市立美術館前下車) ●JR新下関駅から約20分(3番乗り場:城下町長府経由マリナランド行または下関駅行で市立美術館前下車) ●JR長府駅から下関駅行で約15分
- 車
- 中国自動車道下関インターから[下関市街地方面]に出た後、[壱ノ浦方面]に進み、国道9号に合流左折。(インターから約5分、国道9号線沿い、マリナホテル斜め向かい)。

Map

